

令和2年度事業計画

令和2年度運営方針

2019年の全国における訪日外国人数は、ラグビーワールドカップが開催されたこともあり、2.2%増の3,188万人を記録し過去最多となりました。また、その旅行消費額は6.5%増の4.8兆円となり伸び率は訪日客数のそれを上回りました。令和2年度は近年に開催されるメガスポーツイベントの中心となる東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。そのチャンスを活かし、当連盟は三重県を訪れる方々、興味のある方々に様々な三重の観光情報を魅力的にプロモーションしていきます。

令和2年度も全県DMOとして多様な関係者とのネットワークづくりを行い、県内の市町、観光協会、観光関連事業者の方々のニーズにあったデータを収集し、有益な情報を提供することで、事業者の方々を支援できる体制の構築を図っていきます。また、デジタルマーケティングやインバウンド対応等の観光産業の変化に対応していくための人材育成セミナー等を開催いたします。

また、2019年の「都道府県公式観光情報サイト閲覧者数ランキング」のスマートフォン部門において、当連盟が運営する公式サイト「観光三重」が全国1位となりました。その実績を活かし、公式サイトやSNSを活用した情報発信を積極的に行っていきます。アクセス解析に基づいたユーザーニーズのあるコンテンツを更に充実し、マイクロモーメントに対応した公式サイトのプラットフォーム化を進めてまいります。

インバウンド関連については、2019年の三重県における外国人延べ宿泊者数の伸び率が速報値で11.8%となり、全国平均の7.6%を上回りました。当連盟では観光庁の「世界水準のDMO形成促進事業」を令和2年度も活用し、日本在住の外国人ライターを登用することで、外国人目線での三重の魅力あるコンテンツを発信していきます。多言語サイトについても、現在公開中の5言語に加え、令和2年度中にはもう一言語追加する予定です。また、県と協働したインバウンド誘客事業にも取り組んでいきます。

令和2年度も誘致拡大の広報宣伝として、季刊紙「観光三重」のシーズン毎の発行や「三重の観光ガイドブック」の増刷、大都市圏での誘致促進、テレビやラジオを利用した情報発信にも引き続き力を入れていきます。

最後に、この事業計画策定時における世界情勢は、新型コロナウィルスの影響により、経済状況の悪化も含め人々の生活、物流や往来にも大きな支障が生じ、その収束時期についての予測も困難な状況です。もちろんのこと三重県の経済や観光産業にも深刻な被害が発生しています。このような状況を踏まえて事業計画には、新型コロナウィルス収束後に三重の観光が早期回復できるよう緊急プロモーション施策を急遽盛り込みました。これからも会員の皆様に寄り添い、信頼され、期待に応えられる組織づくりを目指していきます。

令和2年度実施事業計画

めざす姿 三重県観光の総合的な情報受発信機能を担う機関として、観光情報の収集・戦略的な提供、誘客促進を行い、来訪者の増大、県内での周遊性・滞在性の向上を図り、観光消費額の拡大を目指します。
これにより、観光事業の健全な発達と振興（観光の産業化）並びに地域の活性化を図ります。

○目標数値（ＫＰＩ）

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	【実績】	対前年度比	【見込】	対前年度比	【目標】	対前年度比
1. 旅行消費額（暦年）	5,338億円 (平成30年)	101.2%	※ 5,000億円 (令和元年目標値)	—	5,700億円 (令和2年)	114.0%
2. 延べ宿泊者数（暦年）	890万人 (平成30年)	107.0%	880万人 (令和元年速報値)	98.9%	910万人 (令和2年)	103.4%
3. 来訪者満足度	29.9%	161.6%	※ 25.5% (令和元年度目標値)	—	26.0%	102.0%
4. リピーター率	92.7%	106.6%	※ 88.0% (令和元年度目標値)	—	88.5%	100.6%
5. 外国人延べ宿泊者数（暦年）	340,580人 (平成30年)	101.9%	380,870人 (令和元年速報値)	111.8%	450,000人 (令和2年)	118.2%
6. 再来訪意向	42.0%	133.3%	※ 43.0% (令和元年度目標値)	—	43.5%	101.2%
7. 公式サイトアクセス数	1,804万PV	112.0%	1,900万PV	105.3%	1,860万PV	97.9%
8. SNS・メルマガファン数	84,100人	137.4%	116,700人	138.8%	130,000人	111.4%
9. 地域DMO等事業者支援件数	28件	140.0%	30件	107.1%	35件	116.6%
10. 宿泊予約金額 (宿の予約サイト経由)	4,090万円	84.8%	2,770万円	67.7%	2,285万円	82.5%
11. 広告収入額	1,196万円	137.3%	1,185万円	99.1%	1,000万円	84.4%

※令和元年度の「見込」数値のうち、1、3、4、6は見込数値が出ていないため「目標」数値を記載

※1～9は、日本版DMO形成・確立計画にも記載

※「3. 来訪者満足度」は、三重県「観光客実態調査」の「総合満足度」の項目における「大変満足」の数値

※「4. リピーター率」は、三重県「観光客実態調査」の「来訪回数」の項目における「宿泊客の来訪回数が2回目以上」の数値

※「6. 再来訪意向」は、三重県「観光客実態調査」の「再来訪意向」の項目における「大変そう思う」の数値

○令和2年度の主な取組

〈 1. 全県DMOとしての取組強化 〉

三重県全域を対象としたDMO法人として、三重県内の地域DMOをはじめ、市町、観光協会、観光関連事業者の方々をリードしていくよう、各種マーケティングデータや有用な情報を収集・提供できる体制を構築していきます。

〈 2. 観光Webプラットフォームの拡充 〉

当連盟の強みである公式サイトについて、アクセス解析データに基づいた観光コンテンツを追加していく、観光に関する情報・商品・サービスを一元的に集積して発信・販売する「観光Webプラットフォーム」としての機能を拡充することで、国内外においてマイクロモーメント（人々が何かを欲した瞬間に使うスマホでの検索行動）を捉えたプロモーションを展開していきます。

〈 3. インバウンドプロモーションの強化 〉

インバウンドの誘客につながるよう、観光庁の補助事業を活用し、公式多言語サイトにおける情報発信を強化するとともに、Web広告を活用したインバウンドプロモーションを展開していきます。

○令和2年度実施事業

1. 観光情報の収集発信

※予算額の（ ）内は、令和元年度補正予算との比較

（1）観光情報提供事業：19,336千円（△548千円）

公式サイトやSNSを活用して観光情報を効果的・効率的に発信するとともに、電話等による問い合わせに対しニーズに応じた観光案内を行います。

【新型コロナウィルス収束後の緊急プロモーション】

新型コロナウィルスの影響が県内観光関連事業者に深刻なダメージを与えている現状に対応するため、新型コロナウィルス収束後、旅行需要増への機運が高まるタイミングを逃さず、三重県への誘客につながる効果的なプロモーションを展開します。

① 公式サイト運営管理

観光マーケティングコンサルティング事業者を交えたWeb戦略会議（隔月実施）において、アクセスデータに基づいた特集コンテンツや取材レポート等を企画することで、公式サイト「観光三重」において、ユーザーニーズに応じた観光情報等を随時提供し、より魅力のあるサイトにしていきます。

また、バナー広告やコンテンツ連動型広告（グーグルアドセンス）を掲載することにより、広告収入の増収を図ります。

※グーグルアドセンス：グーグルがサイトの内容を読み取り、そのサイトに最もマッチした広告を自動判別して表示し、サイト訪問者が広告をクリックする毎にサイト管理者に報酬が支払われるクリック報酬型アフィリエイト広告。

○ マーケティングデータの活用・提供

公式サイトのアクセスデータを専門事業者に解析してもらい、課題を抽出して改善提案をしてもらうことで、コンテンツを迅速に更新していきます。

また、アクセス解析データを観光連盟会員にフィードバックしてホームページの改善施策について提案することで、三重県全体の観光情報発信力を底上げします。

○ 公式SNS・メールマガジンによる情報発信

フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、LINE、YouTubeの公式アカウント及びメールマガジンを活用し、SNSの特性に合わせた観光情報を効果的に発信していきます。

SNSの種別	平成30年度 〔実績〕	令和元年度 〔見込〕	令和2年度 〔目標〕
Facebook (ファン数)	25,055人	28,100人	30,000人
Twitter (フォロワー数)	15,749人	24,800人	27,000人
Instagram (フォロワー数)	16,140人	22,200人	27,000人
LINE (友だち数)	5,952人	12,770人	14,000人
YouTube (チャンネル登録者数)	2,271人	7,900人	10,000人
メールマガジン (購読者数)	18,933人	20,930人	22,000人
合 計	84,100人	116,700人	130,000人

○ 公式サイト・SNS等を活用したWebプロモーション事業（県事業受託予定）

「三重県の観光情報を発信するメディア」として、公式サイト・SNSやWeb広告等を活用したWebプロモーション事業を、県・市町・観光関連事業者から受託して実施します。

② 観光案内

電話、インターネット、窓口等での観光案内や観光資料等の提供を行います。

③ スマホでみえ得キャンペーン事業運営・利用促進業務（県事業受託予定）

「スマホでみえ得キャンペーン」事務局として、利用者等からの問い合わせに対する案内業務を行い、公式サイト「観光三重」内に構築したキャンペーン公式サイトを管理運営するとともに、Web広告を活用したプロモーション等を実施します。

(2) 観光情報提供強化事業：21,917千円（△686千円）

季節ごとの県内の観光情報を提供する季刊紙「観光三重」、会員を中心に県内の主な観光施設等を紹介した「三重の観光ガイド」の発行を通じ、観光地情報、イベント情報等のきめ細かい情報発信を行います。

① 季刊紙「観光三重」の発行（年4回、各22万部予定）

三重県内の最新観光トピックやイベント情報などを幅広く紹介する季刊紙を発行し、紙媒体の特性を活かした観光情報を提供します。また、デジタルブックを公式サイト「観光三重」に掲載することで、より多くの方に見てもらえるようにするとともに、読者アンケートによりユーザーニーズを把握し、紙面の企画に反映します。

② 「三重の観光ガイドブック」の作成

県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等の観光情報を網羅的に紹介するガイドブックを作成します。

(3) 広域観光事業：1,048千円（△17千円）

日本観光振興協会の広域観光振興事業を活用し、三重県観光のPR・観光客誘致を推進します。

○ 観光展等の開催

日本観光振興協会（関西支部）・関西6府県と連携し、県外での観光展等においてPR活動を行います。

2. 誘致拡大のための広報宣伝

(1) 観光宣伝事業：2,589千円（+97千円）

旅行エージェント等へのセールス活動や県内外で開催されるイベントにおいて観光PRを行い、誘客促進を図ります。

① 大都市圏会員活動支援事業

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）や三重県観光関西協議会（三重路会）の会員による旅行エージェント等へのキャラバンセールスに参加し、団体客やMICE等の誘致促進を図ります。

② F1日本GP地域活性化協議会への参画

F1日本グランプリ等において観光PRを実施します。

(2) 協働宣伝事業：5,778千円（+1,079千円）

観光連盟会員の強みを活かしながらマスメディア等を活用した情報発信を行うとともに、メディア関係者等を対象にタイムリーな情報提供を実施します。

① テレビ・ラジオ番組等でのPR（観光連盟会員出演による情報発信等）

三重テレビ、岐阜放送、FM鈴鹿等のラジオ等を使った定期的な観光情報の発信を行います。

② 事業企画・宣伝委員会による事業展開

観光連盟会員の持つ様々なアイデアやノウハウ、マーケティングデータを活用するため、事業企画・宣伝委員会にて新たな企画を実行することで、より効果的な観光誘客事業を展開します。

③ メディア関係者に対する継続的な情報提供

メディア関係者に対し、専用ホームページ・メールマガジンを通じて継続的な情報発信を行います。

3. 観光産業及び観光文化の振興

観光物産連携事業：918千円（+1千円）

三重県物産振興会と連携し、県外を中心開催される物産展において観光物産のPRを開き、三重県への来訪促進を図ります。

○ 物産観光展への出展（三越日本橋店、山形屋等の百貨店での開催を予定）

4. 観光基盤整備

観光基盤整備事業：16,439千円（△7,627千円）

観光連盟が全県DMOとして「地域DMO等の観光ビジネスを行う主体をサポートする」役割を担い、「マーケティングデータの分析・提供機能」、「広域プロモーション機能」を発揮するための取組を実施します。

また、地域懇談会や会員向けの情報発信を行うことにより観光連盟会員同士のネットワークを強化するとともに、観光ボランティアガイドの活動をサポートします。

① 全県DMO機能に基づく取組

全県DMOとしての体制を整備していくため、多様な関係者とのネットワークづくりを行うとともに、DMOにおける専門人材として観光連盟職員のスキルアップを図ります。

② 三重県全県DMO推進事業（県事業受託予定）

全県DMOとして、観光関連事業者の方々に活用してもらえるマーケティングデータを収集して提供するとともに、県内DMOのデジタルマーケティングをサポートしていきます。

また、インバウンド向けプラットフォームを拡充していくため、多言語サイトにスペイン語を追加していくとともに、「訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業」等で造成した体験型コンテンツを紹介する特設サイトを制作して発信することで、インバウンド誘客の基盤整備を進めます。

③ 観光振興人材育成事業【新規】

県内の観光関連事業者において、観光産業における環境の変化に対応していくための人才を育成するため、デジタルマーケティングやインバウンド対応等における最新の知見が得られるセミナー等を開催します。

④ 地域懇談会の開催

県内各地で地域懇談会を開催し、観光連盟の事業運営について会員からの意見を伺うとともに、会員相互で意見交換・情報交換を行うネットワークづくりの場を提供します。

⑤ 会員向け情報の提供（メール通信）

観光連盟会員向けのメールマガジンを定期的に発行し、観光行政情報、組織内情報、市場動向等の各種観光情報を提供します。

⑥ 観光ボランティアガイド事業

おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会と連携し、観光ボランティアガイドの活動をサポートすることで、地域におけるおもてなし力の向上を図ります。

⑦ 観光事業振興功労表彰

観光事業の発展、観光サービスの質的向上に資することを目的に、三重県の観光事業振興等の分野において貢献し、観光客の誘致等に寄与した方々を表彰します。

5. 外客誘致促進事業

国際観光事業：13,012千円（+125千円）

インバウンドの誘客につながるよう、観光庁の補助事業を活用し、公式多言語サイトにおける情報発信を強化するとともに、Web広告を活用したインバウンドプロモーションを展開していきます。

① 世界水準のDMO形成促進事業（国補助事業）

観光庁の「世界水準のDMO形成促進事業」における「外部専門人材の登用」メニューを活用し、インバウンドプロモーションにかかる外部専門人材として日本在住の外国人ライターを登用し、三重の魅力を外国人目線で発信するためのコンテンツを充実します。

② 観光デジタルファースト推進事業（県負担金事業）【新規】

Web広告等を活用し、公式多言語サイトにおける情報発信を強化するとともに、外国人目線で地域の観光コンテンツを評価・分析し、県内の自治体・DMO・観光事業者を対象としたセミナーを開催します。

③ 公式多言語サイトの運営管理

公式多言語サイト 5 言語（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語）の運営管理を行うとともに、アクセス解析を行います。

④ 公式多言語サイト等を活用したWebプロモーション事業（県事業受託予定）

公式多言語サイトやWeb広告等を活用した海外向けWebプロモーション事業を、県・市町から受託して実施します。